

## Ⅱ 統一入試

### 1. 教科・科目、配点、合否判定について

日程、時間割、集合時間等については、P.9、10 を参照してください。

- 注意** ①各学部・教科型において指定された教科を受験しないと、当該学部・教科型の合否判定の対象となりません。  
 ②『地理歴史・公民』の受験科目および『数学』の受験(両方を受験する場合を含む)は、出願時登録制です。出願時に登録していないこれらの教科・科目を受験することはできません。

教科		外国語	国語	地理歴史・公民	数学
科目		英語 (コミュニケーション 英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語 表現Ⅰ・Ⅱ)	国語総合 (漢文を除く)	世界史B 日本史B 政治・経済 から1科目選択	数学 (数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学B〈数列・ベ クトル〉)
配点		150点	100点	100点	100点
法学部	4教科型	必須	必須	必須	必須
	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際企業関係法学科の『外国語』は150点を200点に換算します。</li> <li>合否判定は4教科4科目の合計得点(450点満点、国際企業関係法学科は500点満点)で行います。</li> <li>得点は、原則として偏差点を使用します。</li> </ul>				
法学部	3教科型	必須	必須	1科目選択	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際企業関係法学科の『外国語』は150点を200点に換算します。</li> <li>合否判定は3教科3科目の合計得点(350点満点、国際企業関係法学科は400点満点)で行います。</li> <li>『地理歴史・公民』と『数学』の両方を受験した場合は、高得点の教科の得点を合否判定に使用します。</li> <li>得点は、原則として偏差点を使用します。</li> </ul>				
経済学部		高得点の3教科3科目(3教科の受験でも可) <ul style="list-style-type: none"> <li>合否判定は、全登録受験科目(『地理歴史・公民』および『数学』)については、いずれか1科目または両方を出願時に登録の中から、高得点の3教科3科目の合計得点(各100点合計300点満点、『外国語』は150点を100点に換算)で行います。</li> <li>得点は、原則として偏差点を使用します。</li> </ul>			
商学部		必須	必須	1科目選択	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>合否判定は、3教科3科目の合計得点(350点満点)で行います。</li> <li>『地理歴史・公民』と『数学』の両方を受験した場合は、高得点の教科の得点を合否判定に使用します。</li> <li>得点は、原則として偏差点を使用します。</li> </ul>				
文学部		必須	必須	1科目選択	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本史学専攻、心理学専攻、学びのパスポートプログラムの『外国語』は150点を100点に換算します。</li> <li>国文学専攻の『国語』は100点を150点に換算します。</li> <li>『地理歴史・公民』と『数学』の両方を受験した場合は、高得点の教科の得点を合否判定に使用します。</li> <li>合否判定は、3教科3科目の合計得点(350点満点、日本史学専攻、心理学専攻、学びのパスポートプログラムは300点満点、国文学専攻は400点満点)で行います。</li> <li>得点は、必要に応じ偏差点を使用する場合があります。</li> </ul>				
総合政策学部		必須	必須	1科目選択	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>合否判定は、3教科3科目の合計得点(350点満点)で行います。</li> <li>『地理歴史・公民』と『数学』の両方を受験した場合は、高得点の教科の得点を合否判定に使用します。</li> <li>得点は、『地理歴史・公民』および『数学』において、原則として偏差点を使用します。必要に応じ、『外国語』、『国語』でも偏差点を使用する場合があります。</li> </ul>			
国際経営学部	4教科型	必須	必須	必須	必須
	<ul style="list-style-type: none"> <li>『外国語』は150点を200点に換算します。</li> <li>合否判定は、4教科4科目の合計得点(500点満点)で行います。</li> <li>得点は、必要に応じ偏差点を使用する場合があります。</li> </ul>				
国際経営学部	3教科型	必須	必須	1科目選択	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>『外国語』は150点を200点に換算します。</li> <li>合否判定は、3教科3科目の合計得点(400点満点)で行います。</li> <li>『地理歴史・公民』と『数学』の両方を受験した場合は、高得点の教科の得点を合否判定に使用します。</li> <li>得点は、必要に応じ偏差点を使用する場合があります。</li> </ul>				

## 2. 出願にあたっての注意(統一入試)

### (1)出願学部・学科・専攻(プログラム)・コースについて

法学部、文学部、総合政策学部は、複数学科・専攻(プログラム)に志望順位をつけて出願し、合格点に達した上位志望の学科・専攻(プログラム)に合格する志望順位制です。

#### ①法学部

4 教科型と 3 教科型の併願が可能です。

4 教科型、3 教科型それぞれで法律学科、国際企業関係法学科、政治学科より第 3 志望まで選択できます(第 1 または第 2 志望までの選択でも差し支えありません)。

#### ②経済学部

経済学科、経済情報システム学科、国際経済学科、公共・環境経済学科より、いずれか 1 学科を選択してください。

#### ③商学部

フリーメジャー(学科自由選択)・コースのみの募集となります。

フリーメジャー(学科自由選択)・コースは、出願時に学科の指定を行わず、試験合格後の入学手続き時に各学科フレックス・コースのいずれかを選択することができます。また、1 年次修了時には 2 年次以降の学科・コースを指定する機会があり、所属学科を自由に変更することができます。1 年次の成績によっては、フレックス *Plus1* ・コースへ変更することも可能です。

#### ④文学部

全専攻・プログラム(国文学専攻、英語文学文化専攻、ドイツ語文学文化専攻、フランス語文学文化専攻、中国言語文化専攻、日本史学専攻、東洋史学専攻、西洋史学専攻、哲学専攻、社会学専攻、社会情報学専攻、教育学専攻、心理学専攻、学びのパスポートプログラム)より、第 2 志望まで選択することができます(第 1 志望のみの選択でも差し支えありません)。

#### ⑤総合政策学部

志望学科は第 2 志望まで必ず選択してください。

#### ⑥国際経営学部

4 教科型と 3 教科型の併願が可能です。

### (2)試験会場について

本学キャンパス以外に、地方会場を設置しています(詳細は、P.59～P.64 を確認してください)。

### (3)併願について

すべての学部・教科型について併願(最大 8 出願)が可能です。試験問題は共通ですが、学部・教科型により合否判定に使用する教科・科目、配点が異なります。複数の学部・教科型に出願する場合には受験科目に注意してください。